前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	にま	うつ゛	ては	(名称)					住	(法人にあっ		る事業所の原	听在地)	
名株式会	<b>会社</b>	生水島オキシトン						〒 108-8509   所 東京都港区芝浦三丁目4番1号グランパワー						
	<b>☆</b> ₽ 5	思力		₩÷÷△	ンサーション	<b>ナナン</b>	ì∖√⊸lo É	1 7 4 1	// !		∠佣→JF	14街1万	7 72/1 9	$\dashv$
本票作成			_					<b>計上場</b> 1	電気	<del>武</del>				4
主たる業	種	分類コー	ド	16	業種名:	化学]	L業							
					よる液( ガスの*		液化窒	<b>溪素、液</b> (	ヒア	ルゴン、酸素	<b>素ガス、窒</b>	<b>圏素ガス、</b>	窒素ガス	の
	番	号			工	場等の	<u></u> 名称				所 右	E 地		
	(1	) ;	水島	5工場				倉敷市児島塩生字新浜2767-17						
県内の														一
主な														
工場等														
														$\dashv$
特定事業	老	V (	1)炒	料等原		500kll	上 口(	②バス・ト	 ラック1	.00台、タクシー2	50台以上		草3,000t以	ر ا
の該当要				場等の				所		車両台数(②			h, s, state) 台)	
温室効果な	jス 	基準	年	度(平	成 24	年度)	(	平成 2	26	)年度排出量	目標年	E度(平成	27 年月	度)
排出量				5	7,000 t				7	1,396 t CO <sub>2</sub>			00 t CO <sub>2</sub>	
						場等の	<b>湯等の名称</b>			(平成 26 )年度排出量				
		1	) ;	水島コ	場				71, 396 t CO <sub>2</sub>					
主な工場	、公												t CO <sub>2</sub>	
エな工場の排出量													t CO <sub>2</sub>	
***													t CO <sub>2</sub>	
													t CO <sub>2</sub>	
													t CO <sub>2</sub>	
	<u> </u>	計画	回期	間:	7	平成 2	25 年月	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	$\sim$	平成 2	7 年度	( ;	3 箇年度	= )
削減目標					量基準			~ 年度削溽	実統		削減率		厚達成	
達成状況	兄	☑ 原単位基準				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			1.					
									%		, -			<u>-</u>
(原単位基	準	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量 (千Nm3)								基準年度	原単位当たり ( 26		目標年度	$\dashv$
の削減目標 選択してい									0. 357					
場合に記入		/_	- <i>9</i> ^	· <del>*</del> (	i iiio)				t					)
(該当事業	と考り	りみき	アス	)						·			, .	
ベンチマー					 の名称		ベンチ	マーク指	f標	関連数	女値(平成	26 年度	<b>達成率</b>	等
指標の状		A SA								7,4,2,7	\ , //2			$\dashv$
【削減状		り白	戸∄	亚無】									<u> </u>	
					サイクル	ンの高交	加率シス	テム導力	(後、	装置の稼働	動率増加 F	:昇により、	温室効	果

| 2 6 年度は、中高圧液化サイクルの高効率システム導入後、装置の稼働率増加上昇により、温室効果 | ガス総排出量が増加した。また、最適な運転を把握する為、試運転やプラント運転切替等の調整期間 | により原単位の削減目標に影響した。今後、継続して製造データより原単位改善に努めます。

【推准体制	Г

- ・省エネ法に基づく組織体制のもとで省エネ活動を実施していく。 ・ISO-14000に基づき環境改善活動を実施している。 ・親会社のもとで全社的な効率改善活動を実施している。

【目標削減率達成のために実施	した措置及び今後の取組】
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	(26年度実施分) ・液化器を更新し原単位改善する。 ・年度のテーマを決めて改善活動を実施。 ・アルゴン製造の自動システムを取込み効率改善させる。 ・No1電気設備(高圧盤・トップランナートランス)を更新した。 (27年度実施予定分) ・液化サイクルの運転最適化 ・照明等のLED化

【森林保	全等呀	と となって となって となって とり				
県内で の取組	無					
その他	無					
【再生可	能エネ	ベルギーの導入】				
県内で の取組	無					
その他	無					
F						

【その他特記事項】